

県の動き 1

令和6年 沖縄全戦没者追悼式



玉城知事の「平和宣言」

仲間さんの「平和の詩」

6月23日は「慰霊の日」です。

県では、先の大戦で犠牲となった戦没者のみ霊^{たま}を慰め、世界の恒久平和を希求する「沖縄のこころ」を発信するため、糸満市摩文仁の平和祈念公園で「令和6年沖縄全戦没者追悼式」を開催しました。

1 沖縄全戦没者追悼式

来賓の岸田内閣総理大臣のほか、県内外から約4,500人が参列しました。また、式典終了後は、一般焼香が行われ、参列者の方々は戦没者のみ霊に手を合わせ、戦没者の追悼と恒久平和を祈念されました。

2 追悼のことばと来賓あいさつ

沖縄県遺族連合会の我部政寿会長は、追悼のことばで、「二度と『戦没者遺族を出さない』という強い信念をもってこれからも活動を続けてまいります。」と述べられました。

また、来賓あいさつで、岸田内閣総理大臣は、「世界の誰もが平和で心豊かに暮らせる世の中を実現する。こ

の決意を貫き、後世にまで伝えていくことを、改めて、み霊にお誓いいたします」と述べられました。

3 平和宣言と平和の詩

玉城知事は、平和宣言において、「犠牲になられた全てのみ霊に心から哀悼の誠を捧げるとともに、戦争に繋がる一切の行為を否定し、人間の尊厳を重く見る『人間の安全保障』を含めた、より高次の平和を願い続け、この島が世界の恒久平和に貢献する国際平和創造拠点となるよう、全身全霊で取り組んでいく」と宣言しました。

沖縄県立宮古高等学校3年生の仲間友佐さんは「これから」と題して、「それでも世界はまだ繰り返してる七十九年の祈りでさえも まだ足りないというのなら それでも変わらないというのなら もっともっとこれからも 僕らが祈りを繋ぎ続けよう」と世界の恒久平和のために祈り続けることを決意した詩を朗読しました。

問い合わせ

保護・援護課

電話：098-866-2428

FAX：098-866-2758

県の動き 2

少年の非行・犯罪被害を防ごう！



沖縄県警察マスコット
「シーサー君」

少年非行や子どもの性被害の防止

夏休みをきっかけに、X (旧 Twitter) やインスタグラムなどのSNSを通じて面識のない者と知り合い交友関係が広がり、家出や深夜はいかい、酒・タバコに手を出すなどの不良行為や性犯罪の被害に遭うことが懸念されます。

～実際にこのような犯罪被害が起きています～

- ・オンラインゲームで知り合った男に自らの裸の写真を撮らされ、その写真をSNSで送信させられた。
- ・SNS上で「荷物を受け取るだけで報酬」などの募集に応募した少年が海外の違法薬物の密輸に加担させられ、検挙された。

～犯罪に巻き込まれないために～

- ・個人情報やネット上に書き込まない、知らない人との接触はしない(SNSでのDMなど)。
- ・下着姿や裸の写真を撮らない、送らない、撮らせない(自撮り被害)。
- ・困ったことがあれば、必ず保護者などにすぐに相談する。



少年の薬物乱用防止

大麻や覚醒剤などの薬物乱用は、少年にまで広がっており、特に大麻で検挙された少年の人数は高止まりで推移しています。

また、「大麻は身体への悪影響がない、少量なら依存症にはならない」などの誤った情報をうのみにして、好奇心や興味本位で大麻に手を出してしまう実態が見受けられます。

～大麻使用を誘われた時の対処例～

- ・友達に誘われた場合
→そういうのに興味がない(きっぱりと断る勇気を持つ)
- ・断りにくい先輩に誘われた場合
→ぜんそく発作持ちなので…、急用が入って…(その場から離れること)



県警察少年課
公式SNSは
こちらから▶



問い合わせ

県警察本部少年課

電話：098-862-0110 (代表)